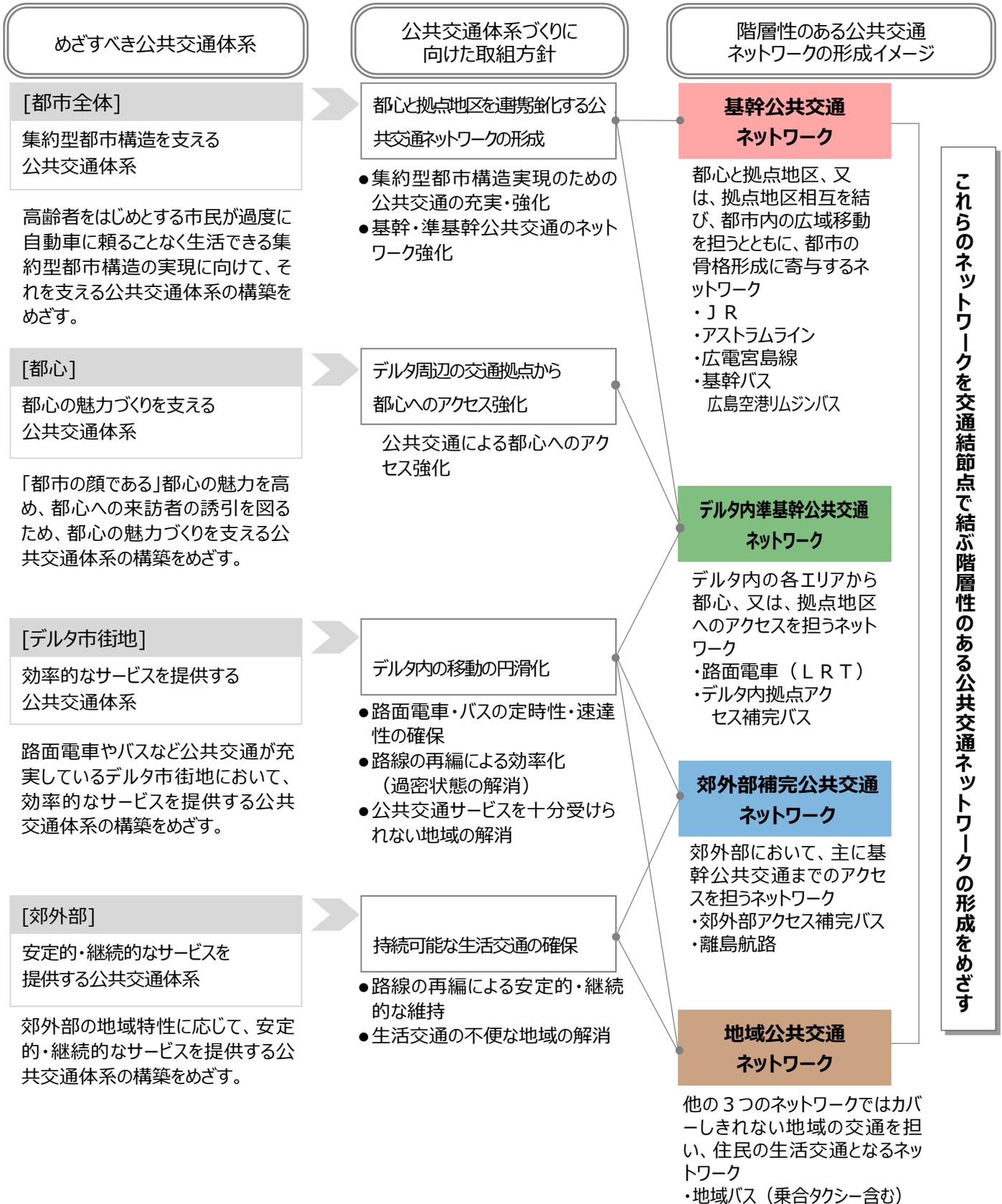


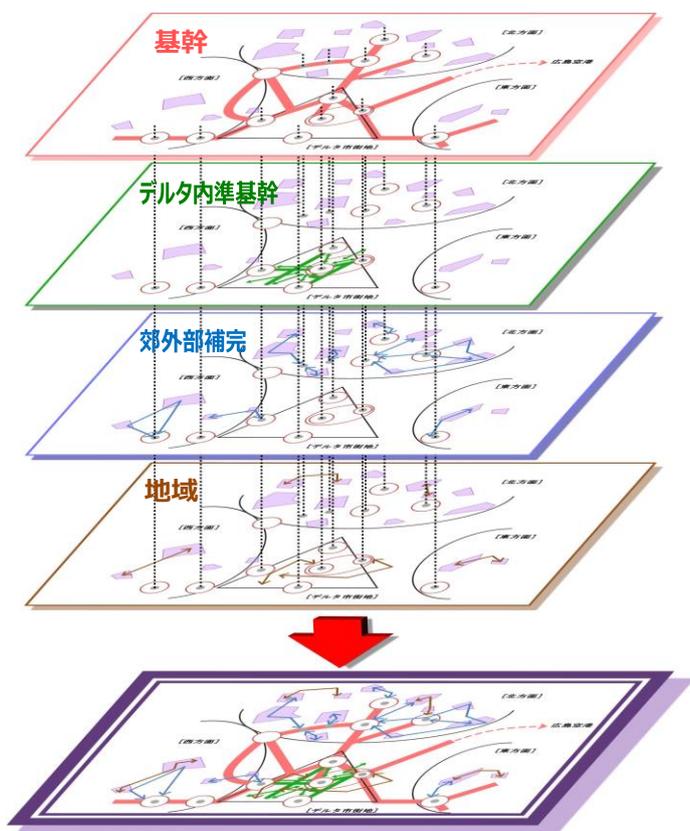
## 公共交通体系づくりの基本方針と目標

## (1) 公共交通体系づくりの基本方針



【階層性のある公共交通ネットワーク】

【求められる機能とサービスレベル】



| 運行頻度 | 速達性 | 柔軟性 |
|------|-----|-----|
| 高    | 高   | 低   |
| 高    | 中   | 中   |
| 中    | 中   | 中   |
| 低    | 低   | 高   |

図1 階層性のある公共交通ネットワークにおける公共交通機関の位置づけと求められる機能

【交通結節点の分類（役割）】



都心やデルタ内の拠点地区において、複数の公共交通機関が集中するとともに、都心の魅力づくりに貢献する拠点機能を有する交通結節点  
〔例示〕 広島駅、横川駅、広島バスセンター等



郊外部の拠点地区において、複数の公共交通機関が集中するとともに、地域のまちづくりに貢献する拠点機能を有する交通結節点  
〔例示〕 緑井駅、可部駅、新井口駅、五日市駅等



その他の交通結節点  
〔例示〕 矢野駅、安芸矢口駅、上安駅、不動院駅、可部上市バス停等

【求められる機能】

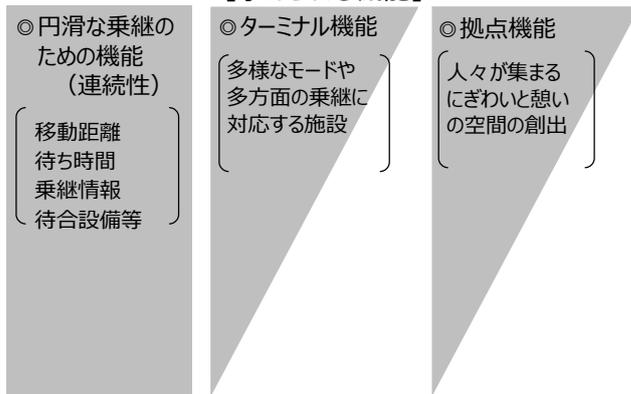


図2 交通結節点の分類と求められる機能

## (2) 目指すべき公共交通体系の目標

基本方針に基づき、ネットワークの階層ごとの役割に応じたサービスを提供するとともに、利用しやすい運賃体系や情報提供などにより、利用者にとってわかりやすく使いやすい、持続可能な公共交通体系を構築します。

### 基幹公共交通ネットワーク

公共交通体系の中心的な軸として、速達性・大量性・定時性に優れたサービスを提供する

### デルタ内準基幹公共交通ネットワーク

都市機能や人口の集積したデルタ市街地のどのエリアにおいても、主要な地域へアクセスを可能とするようなサービスを提供する

### 交通結節点

公共交通相互の連携を図るため、情報提供や待合環境の整備など、円滑な乗継のためのサービスを提供する

### 利用環境（ソフト面）

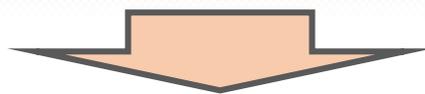
わかりやすい情報案内や使いやすい運賃体系など、ソフト面におけるわかりやすく使いやすい利用環境を提供する

### 郊外部補完公共交通ネットワーク

一定の集積を持った地域の交通を主に担い、基幹公共交通までのアクセスを中心としたサービスを提供する

### 地域公共交通ネットワーク

買物や通院等の日常生活ニーズに対応した、安定性・継続性・柔軟性のあるきめ細かなサービスを提供する



### **目標**

利用者にとってわかりやすく使いやすい、持続可能な公共交通体系の構築